

高梁川流域 キッズ

たかはしがわりゅういき

高梁川流域の

でんとうてき

ぎょうじ

げいのう

伝統的な行事と芸能



かん けい

ば しょ

関係のある場所

こうのしまてん じん じゃ

・神島天神社

こうのしまてんじんまつり

神島天神祭

新高総早倉矢井浅里
見梁社島敷掛原口庄
市市市町市町市町

笠岡市



ぎょう じ

この行事について

こうのしまてんじんまつり

こうのしま

ち く

せん だいろく

しま

てんじん

じんじゃ

あつ

にぎ

あきまつ

「神島天神祭」は、神島の7地区の千歳楽が、「島の天神」という神社に集まる賑やかな秋祭りです。

ち く

しんとう

なかむら

しるかた

ふくうら

こう

てら ま

み さき

げんざい

がつ

だい

にちよう び

おこな

7つの地区とは、神東・中村・汁方・福浦・高・寺間・見崎です。現在では9月の第3日曜日に行

こうのしま

り とう

せん だいろく

ふね

つか

うみ

てん じん じゃ

あつ

われています。もともと神島は離島で、千歳楽は船を使って海から天神社に集まっていた。

ご

かさおか

わん かん たく

ほん ど

りく つづ

ふね

つか

ち く

くるま

つか

りく

その後、笠岡湾干拓によって本土と陸続きになり、船が使えなくなった地区では、車を使った陸

そう

へん か

ち く

ふね

わた

ふっ かつ

送へと変化しました。しかし、いくつかの地区では、船による「お渡り」をひきついで復活させて

せん ぶ

ち く

せん だいろく

てん じん じゃ

とき

おこな

そう かつ

み

ひと

います。全部の地区の千歳楽が天神社にそろった時に行われる「総担ぎ」も見どころの一つです。